

## ○本校のミッション（使命、存在意義）

確かな専門的知識と技術・技能を習得させる工業高校として、地域等と連携するとともに、ものづくりにおいて必要とされる課題に粘り強く対応する力や正確性、確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通して、それぞれの専門分野で主体的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

## ○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

校訓「誠実・健康・創造」の理念の下、『倉エスタンダード』を身に付けた生徒の育成。

「モノを創る ヒトが育つ」 ～Think Create Progress～

○心身の鍛錬を通して社会人として求められる、当たり前のことを当たり前のこととして行動できる生徒。

○工業人として求められる、ものづくりに対する創造意欲、専門的知識と技術・技能を有する生徒。

（注）「倉エスタンダード」とは、「行動力」「コミュニケーション力」「課題対応力」「工業人力」の資質・能力を指している。

## ○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

◎重点目標；「倉エスタンダード」の実践による「人づくり」～地域から信頼され愛される人に～

I【人間力の向上】心身の鍛錬とともに人としての適切な行動力を育む

- ①基本的な生活習慣の確立
- ②豊かな人間性の育成
- ③学校行事の精選と充実
- ④部活動の充実・活性化
- ⑤自治活動の充実
- ⑥リーダーの育成

II【学力の充実】自ら学習する姿勢を育む

- ①学習場面に応じた効果的なICT機器の活用の実践
- ②基礎・基本を定着させる授業の実践
- ③興味を持てる・わかる授業の実践
- ④SDGsやPBLの視点での学びの実践
- ⑤各種大会・コンテスト等への積極的な挑戦

III【キャリア教育】計画的な3年間の指導を通して、自らの将来の姿を育む

- ①積極的な資格取得への挑戦による自己研鑽
- ②学習活動を通じたキャリア意識の育成
- ③進路（就職・大学進学）に応じた指導の充実
- ④企業・学校研究の充実
- ⑤情報提供の充実

IV【地域連携】地域連携をすすめ、コミュニケーション能力、公共心、自己肯定感を育む

- ①地域や社会と連携した学びの実践
- ②学校の魅力を高める広報活動の充実
- ③オープンスクールや専門科展等の充実
- ④社会貢献活動の充実
- ⑤防災教育の充実

V【ものづくり】創意・工夫したものに挑戦し、達成感を育む

- ①安全教育の実践
- ②最先端の機器を活用した学びの実践
- ③課題研究等の魅力づくりの実践
- ④外部人材の積極的な活用の実践
- ⑤実習指導力の向上

VI【校内組織の活性化と人材育成】生徒の人としての成長を育む組織づくり

- ①相互扶助の実践
- ②校務DXによる業務の効率化の推進
- ③OJTによる人材育成の実践
- ④コンプライアンスの徹底

## プロジェクト

- ・「令和の日本型学校教育へのアプローチ」～「生徒」が主語になる探究型学習への挑戦～